新年の挨拶

一般社団法人　山口県建設業協会
会長　井森 浩視

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振るう中で、昨年も全国各地で多くの自然災害が発生し、尊い人命や貴重な財産が失われた1年でした。

一方で、被害を被った地域でも、過去の災害を教訓に治水対策等が施された所では被害が軽減されたのも事実であり、現在、国で実施されている「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」の下で、こうした「事前防災」のための対策が着実に実施されることが重要であると改めて痛感しているところです。

さて、私たち地域建設業は尊い生命や財産を守る「社会資本整備の担い手」、「地域の守り手」として、また地域経済と雇用を支える地域の基幹産業としての役割をしっかり果たしていくとの思いを持っていますが、我々を取り巻く環境は、公共工事設計労務単価が9年連続で引き上げられるなど改善されつつあるものの、「地域間格差」や「企業間格差」は依然としてあり、なお厳しい状況にあります。

また、人口減少社会の中で、地域建設業では若年入職者が少ないなど「担い手の確保・育成」等の課題も抱えており、今まで以上に、これらの課題に精力的に向き合うことが求められています。

このように私たちは、様々な課題を抱えておりますが、コロナ禍で社会が疲弊した今だからこそ、地域の基幹産業として、今後とも、その社会的使命を果たしていきたいと考えています。

そのためにも、健全な経営基盤を確保するべく公共事業の「安定的な事業量確保」「適正利潤の確保」等について、引き続き、国県等に要望していくとともに、建設業が「若者が夢を持って将来を託せる魅力的な産業」として、しっかり地域に根ざしたものとなるように、本年も取り組んで参りたいと考えています。

特集
未来へ繋がる
建設業

建設キャリアアップシステム 制度説明・登録支援会を初開催！

令和4年1月14日、山口県建設業協会防府支部（三田尻中関港湾福祉センター内）において、協会会員を対象に「建設キャリアアップシステム制度説明・登録支援会」を開催しました。

「建設キャリアアップシステム（以下CCUS）」は、技能者の保有する資格や就業履歴を技能者に配布するICカードを通じ、業界統一のルールでシステムに蓄積する仕組みです。このシステムの活用により、技能者が技能や経験にふさわしい評価や処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保するという目的があります。

都道府県におけるCCUSに関わるモデル工事等の状況としては、全国26県が企業評価の導入を表明し、他の全ての都道府県においても導入の検討を表明（※）。最近の動向としては、国土交通省中国地方整備局発注工事において、令和3年度にCCUS義務化工事2件、推奨モデル工事3件が試行中です。こうした背景もあり、本協会でもCCUS登録支援機関として申請受付窓口を設け、事業者及び技能者の登録支援や、現場用カードリーダーの無償貸与を行っています。

今回の説明会ではまず、国土交通省建政部の久永氏からシステムの概要や今後の予定について説明があった後、本協会職員が紙申請・インターネット申請の登録方法を、注意点を交えて解説。その後希望者に対して、パソコン操作を実演しながら登録支援を行いました。参加された会員の皆さんは、メモを取りながら説明に耳を傾け、CCUSについての理解を深めていました。

本協会では、将来にわたる建設業の担い手確保のため、今後ともCCUS普及促進に努めていきます。

（※令和3年11月24日現在・出典／国土交通省）

国土交通省 久永氏

本協会職員による登録支援

建設キャリアアップシステム（CCUS：シーキャス）とは

出典：国土交通省

概要

- 「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格や現場での就業履歴等を登録・蓄積し、技能・経験が客観的に評価され、技能者の適切な処遇につなげる仕組み
- これにより、①若い世代がキャリアパスの見通しをもてる、②技能・経験に応じて処遇を改善する、③技能者を雇用し育成する企業が伸びていける建設業を目指す
- システムは、日建連、全建、建専連、全建総連など、業界団体と国が連携して官民一体で普及を推進

建設キャリアアップシステムの概要

※システム運営：（一財）建設業振興基金

- 現場を支える技能者が、技能・経験に応じて適切に処遇され、働き続けられる環境づくり（働き方改革）
- 技能者の雇用、育成に取り組む企業の成長（生産性向上）

→建設業が「地域の守り手」として将来にわたり持続的な役割を担っていくために必要

メリット

1.技能者のメリット

① CCUS 情報を活用した能力評価と、レベルごとの年収目安の明確化による、**賃金水準の相場感の形成**、引き上げ / ダンピング防止

② 現場や勤務先が変わっても、**自らの能力を客観的に証明可能に**

③ **カードリーダータッチ**で日々 320 円の**建退共掛金を積み立て（元請が一括して掛金支払い）**

2.下請業者側から見たメリット

① 自社が雇用する技能者の数や保有資格、社会保険加入状況等が明らかになり、**取引先からの信頼が得やすくなる（＝企業の実力の見える化）**

② 技能者の能力評価と連動した専門工事企業の**施工能力等の見える化（4 段階評価）**も令和 3 年度から開始

③ **出面管理**の IT 化、**賃金や代金支払いの根拠**が明確に

3. 下請業者側から見たメリット

① 初めて仕事する下請業者の実力や技能者の**資格等（＊）の確認**ができ、**施工の安心感**につながる

＊社会保険加入状況や安全衛生資格保有の有無、一人親方の労災特別加入状況

② PCで作業の進捗状況の確認や下請への支払いの適正化などの**現場管理の効率化**

③ 施工体制台帳、作業員名簿の作成、建退共の証紙受払・貼付等の**作業の簡素化、ペーパーレス化**

④ 増える**外国人労働者の資格等の確認が容易**に

キャリアアップシステム
事業者情報
技能者情報
就労履歴情報

建設業界全体としては、CCUSが普及することで・・・

- **若い世代への建設業のイメージアップ**
- **施主に対する価格交渉力アップ（エビデンスに基づく請求が可能）**
- **真に実力がある企業が選ばれる透明性の高い建設市場への変革**

詳しくはホームページへ！

CCUS全般
建設キャリアアップシステムポータルサイト（国土交通省）
https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_fr2_000033.html

システムへの登録や利用に関する情報
建設キャリアアップシステム（建設業振興基金）
https://www.ccus.jp/

現場用ICカードリーダー無償貸与について

協会 CCUS 普及事業として、現場用カードリーダーの無償貸与を行っています。
本協会ホームページ「山建ネット」からお申込みいただけます。

①左メニュー「建設業の雇用改善とイメージアップ」＞ ②上部バナー「建設キャリアアップシステム【会員限定 現場用カードリーダー無償貸与申込」

（一社）山口県建設業協会ホームページ「山建ネット」 http://www.yamaken.or.jp/